—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。— No.'26-27

使用上の注意改訂のお知らせ

2026 年 8 月

ファイザー株式会社

抗酸菌症治療薬

リファブチンカプセル

ミコブティン®カプセル150mg

MYCOBUTIN® Capsules

処方箋医薬品（注意 - 医師等の処方箋により使用すること）

標記製品の電子化された添付文書（以下、電子添文）の「使用上の注意」を次のとおり自主改訂いたしますのでご案内申し上げます。

今後のご使用に際しましては、以下の内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

【改訂内容】

改訂前	改訂後（下線部は改訂箇所）
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 省略 2.2 次の薬剤を投与中の患者：ボリコナゾール、エンシトレルビル、ニルマトレルビル・リトナビル、グラゾプレビル、エルバスビル、チカグレロル、アルテメテル・ルメファントリン、リルピビリン・テノホビル アラフェナミド・エムトリシタビン、リルピビリン（注射剤）、イサブコナゾニウム［10.1 参照］	2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.1 省略 2.2 次の薬剤を投与中の患者：ボリコナゾール、エンシトレルビル、ニルマトレルビル・リトナビル、<u>ロナファルニブ、</u>グラゾプレビル、エルバスビル、チカグレロル、アルテメテル・ルメファントリン、リルピビリン・テノホビル アラフェナミド・エムトリシタビン、リルピビリン（注射剤）、イサブコナゾニウム［10.1 参照］

MED27Q028

<table>
<tr><th>改訂前</th><th>改訂後（下線部は改訂箇所）</th></tr>
<tr><td>
10. 相互作用
省略
10.1 併用禁忌（併用しないこと）
<table>
<tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
<tr><td>エンシトレルビル
（ゾコーバ）
ニルマトレルビル・リトナビル
（パキロビッド）
［2.2 参照］</td><td>本剤の作用が増強するおそれがある。</td><td>これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇させる。</td></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
</table>
10.2 併用注意（併用に注意すること）
<table>
<tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
<tr><td>ドラビリン</td><td>ドラビリンの作用が減弱するおそれがある。</td><td>本剤の肝代謝酵素（CYP3A4）誘導作用により、ドラビリンの代謝を促進し、ドラビリンの血中濃度を低下させる。</td></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
</table>
</td><td>
10. 相互作用
省略
10.1 併用禁忌（併用しないこと）
<table>
<tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
<tr><td>エンシトレルビル
（ゾコーバ）
ニルマトレルビル・リトナビル
（パキロビッド）
ロナファルニブ
（ゾキンヴィ）
［2.2 参照］</td><td>本剤の作用が増強するおそれがある。</td><td>これらの薬剤は本剤の主たる肝代謝酵素（CYP3A）を阻害することにより、本剤の血中濃度を上昇させる。</td></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
</table>
10.2 併用注意（併用に注意すること）
<table>
<tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
<tr><td>ドラビリン
ドラビリン・イスラトラビル水和物</td><td>ドラビリンの作用が減弱するおそれがある。</td><td>本剤の肝代謝酵素（CYP3A4）誘導作用により、ドラビリンの代謝を促進し、ドラビリンの血中濃度を低下させる。</td></tr>
<tr><td colspan="3">省略</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

【改訂理由】

自主改訂

1.「2. 禁忌」、「10.1 併用禁忌」の項

ロナファルニブ（ゾキンヴィカプセル／アンジェス株式会社）の電子添文の「2. 禁忌」及び「10.1 併用禁忌」の項にリファブチンが記載されたことを受け、本剤の電子添文においてもロナファルニブを追記し注意喚起を行うことにいたしました。

ロナファルニブの電子添文には、本剤と同じ CYP3A の基質であるミダゾラムとの薬物相互作用試験の結果が記載されております。

2.「10.2 併用注意」の項

ドラビリン・イスラトラビル水和物（イドビンソ配合錠／MSD 株式会社）の電子添文の「10.2 併用注意」の項にリファブチンが記載されたことを受け、本剤の電子添文においてもドラビリン・イスラトラビル水和物を追記し注意喚起を行うことにいたしました。

ドラビリン・イスラトラビル水和物の電子添文には、リファブチンとの薬物相互作用試験の結果が記載されております。

≪改訂内容につきましては医薬品安全対策情報（DSU）No.348（2026 年 9 月）に掲載される予定です。≫

お問い合わせ先：ファイザー株式会社　Pfizer Connect/メディカル・インフォメーション　0120-664-467

〒151-8589 東京都渋谷区代々木 3-22-7 新宿文化クイントビル

PMDA ウェブサイト「医薬品に関する情報」（https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html）に最新の電子添文及び医薬品安全対策情報（DSU）が掲載されます。 また、ファイザー株式会社の医療関係者向け製品情報サイト「ファイザーメディカル・インフォメーション」（https://www.pfizermedicalinformation.jp/）に製品情報を掲載しております。なお、以下の GS1 バーコードを「添文ナビ」で読み取ることで、もしくは以下の PMDA ウェブサイトより本製品の最新の電子添文等をご覧いただけます。

ミコブティンカプセル 150mg　(01)14987114050103

PMDA ウェブサイト　リファブチン：https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuDetail/GeneralList/6169001